

令和元年度一般会計補正予算(第2号)

幼児教育・保育無償化経費追加

1億6,516万円

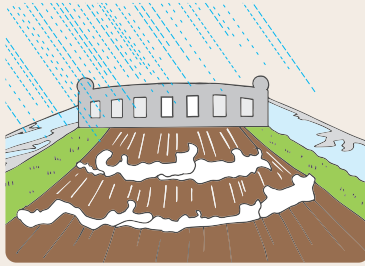
幼児教育・保育の無償化に伴い、園の運営費のうち無償となる保育料で賄っていた部分と、子ども子育て支援新制度の対象とならない幼稚園保育料、預かり保育や認可外保育施設利用料などを、国・県・市で負担及び一部市単独で助成する。



災害復旧費追加

7,166万円

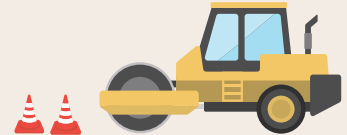
7月22日の大雨により被害を受けた農業施設や市道の路肩、河川の護岸、市営住宅などを復旧するため工事を行う。



公共道路等整備事業・道路舗装改良及び歩道改良事業費増額

2億8,766万円

国庫支出金の増額に伴い、桜木中横断線ほか4路線の施工範囲を拡大する。また、南郷五百済線ほか2路線の舗装改良や額向東大谷線ほか7路線の歩道改良を行う。



平成30年度

一般会計歳入歳出決算など各種会計決算を認定

平成30年度決算概要

■一般会計

歳入決算額 474億 3,267万円
 歳出決算額 458億 4,129万円

■特別会計

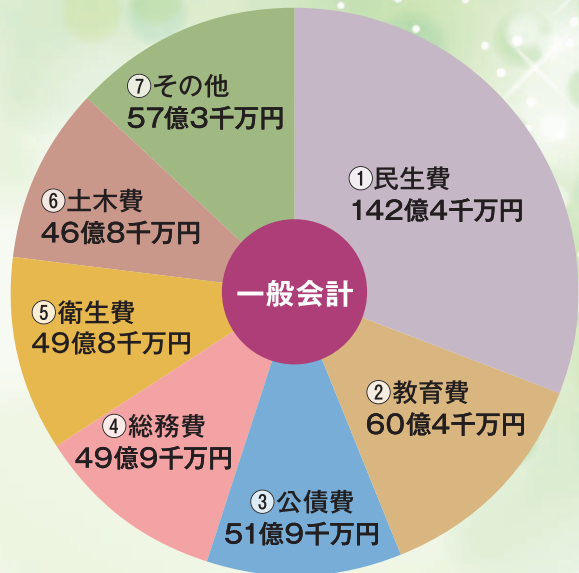
歳入決算額 265億 230万円
 歳出決算額 254億 6,276万円

*特別会計とは、国民健康保険、介護保険、下水道事業など15会計です。

■水道事業会計(収益的収支*)

収入決算額 31億 5,514万円
 支出決算額 27億 9,737万円

*収益的収支とは、1年間の事業活動に関する水道料金などの収入と、受水費、修繕費、職員の給与などの支出です。



- ① 民生費 31.1% 児童高齢者、障がい者の福祉推進など
- ② 教育費 13.2% 学校の管理運営や教育施設の充実など
- ③ 公債費 11.3% これまでの施設整備などで借りたお金の返済に
- ④ 総務費 10.9% 総務、財産管理、広報広聴、協働のまちづくりなど
- ⑤ 衛生費 10.9% 市民の健康づくりや、ごみ、し尿の処理など
- ⑥ 土木費 10.2% 道路、河川、公園の整備など
- ⑦ その他 12.4% 労働費、農林水産業費、商工費、消防費、災害復旧費、議会費